

地域子育て支援拠点研修中堅従事者向け <東京開催>



子育て家庭を地域で支え合う仕組みの基盤強化のため、地域子育て支援拠点事業や利用者支援事業に携わる指導的立場の従事者、行政担当者対象の研修事業です。

午前中は制度も含め最新の行政説明とガイドラインをもとに基本4事業を深めます。午後は二つの分科会に分かれ、多様な家庭等を支える従事者の役割、機関連携等、事例やワークショップ形式も取り入れながら、実践的に学ぶ機会とします。

◆日時 2019年2月3日(日)
10:00~16:00 (受付9:30~)

◆会場 東京ウィメンズプラザ
(東京都渋谷区神宮前 5-53-67)

◆定員 100名
(事前申込・先着順・定員になり次第締切)

◆資料代 500円(当日受付で支払)

◆対象 地域子育て支援拠点の中堅従事者
および利用者支援担当者等

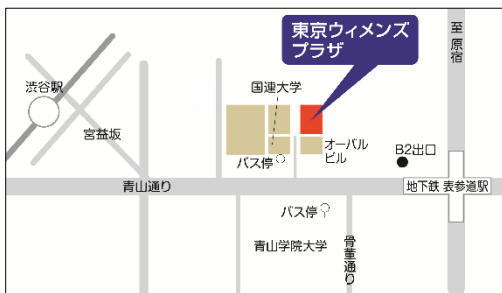
◆申込み
ひろば全協HPより申込みください。
*申し込み確定後、参加票となるハガキを発送します。2019年1月18日(金)までに届かない場合は、お問い合わせください。
*ご記入いただいた個人情報は、本セミナーの目的の範囲外には使用いたしません。

◆昼食 各自ご用意ください。

◆アクセス
JR渋谷駅 宮益坂口から徒歩12分
または東京メトロ表参道駅から徒歩7分

◆主催 NPO法人子育てひろば全国連絡協議会

◆後援 (社福)全国社会福祉協議会・東京都(予定)



プログラム

9:30~ 受付開始
10:00~10:10 開会挨拶・主催者挨拶
10:10~11:00 プログラム1 行政説明

地域子育て支援拠点事業の役割と展望、
子ども・子育て支援新制度について

地域子育て支援拠点事業・利用者支援事業の概要、および子ども・家庭支援をめぐる最新情報についてご説明いただきます。

講師 厚生労働省子ども家庭局子育て支援課

11:00~12:00 プログラム2 講義

拠点で取り組む 親の育てにくさの理解と支援

~健やか親子21(第2次)の重点課題を踏まえて~
育てにくさの要因を、子ども、親、親子の関係性、親子をとりまく環境の4つの視点で分析し、育てにくさを感じる親に寄り添う支援についてお話いただきます。

講師 秋山千枝子さん 医療法人社団千実会
あきやま子どもクリニック院長
お昼休み

13:00~16:00 プログラム3 分科会

◆分科会1

妊娠期からの切れ目のない支援と
地域子育て支援拠点の連携を考える

妊娠期からの支援を行うことは、生活モデルとして産後の見通しをつけ仲間づくりや地域のつながりを意識するといった意味で重要です。子育て世代包括支援センターの役割を確認し、拠点の機能を活用した具体的な取り組みについて話し合います。

講師 佐藤拓代さん 地方独立行政法人大阪府立病院機構
大阪母子医療センター
母子保健情報センター 顧問

話題提供 鈴木雅子さん 和光市北第二子育て世代包括支援センター
おやこ広場もくれんハウス
(NPO法人わこう子育てネットワーク)

コーディネーター 奥山千鶴子 NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長

◆分科会2

地域子育て支援拠点における利用者支援事業

利用者支援事業がスタートして数年が経ち、その実践にも広がりがでてきました。地域子育て支援拠点と利用者支援事業の一体的な運営、他機関との連携、相談体制の充実により、より深い家庭支援を行うために何をすべきなのか。今一度捉えていきましょう。

講師 倉石哲也さん 武庫川女子大学 教授
話題提供 武藤陽子さん 認定NPO法人冒険遊び場の会 代表理事
コーディネーター 松田妙子さん NPO法人せたがや子育てネット 代表理事

お申し込み方法：ひろば全協ホームページから

<http://kosodatehiroba.com/148tokyo.html>

